



RRCS

Ready-mixed & Returned Concrete  
Solution Association

## ONSITE WG Technical Information Sheet

# フローリック FBL-200

AE 減水剤および高性能 AE 減水剤を使用したコンクリートの  
スランプ回復および回復後のスランプ保持

No.61

荷卸し

受入れ

打込み前

打込み

打込み後

生コンシェア

工場帰着



## No. 61 フローリック FBL-200

AE 減水剤および高性能 AE 減水剤を使用したコンクリートのスランプ回復および回復後のスランプ保持

### 【概要】

フローリック FBL-200 は、JIS A 6204（流動化剤・標準形 I 種）に適合する粉体パック型の流動化剤です。従来の流動化剤に比べて、フレッシュコンクリートの状態改善に寄与し、添加後の経時安定性が大幅に改善されます。

フローリック FBL-200 の使用により、ポンプ圧送性のみならずハンドリングや充填性などの施工性が大幅に向上します。

### 【内容】

#### （特長）

- 従来の流動化剤と比較して、経時安定性が大幅に改善されます。
- フレッシュコンクリートの状態改善に寄与します。
- 従来の流動化剤と比較して、コンクリートの施工性（ポンプ圧送性・締固め性）が大幅に向上します。
- 投入する使用量に応じて、分散性を制御することが可能です。
- コンクリートの耐久性に悪影響を及ぼしません。

#### （使用方法）

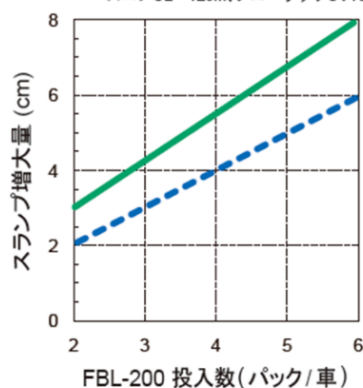
- 使用材料・配（調）合・温度などの環境条件・ベースコンクリートに使用した化学混和剤により、効果が変化しますので、所要の性能を満足するように投入パック数を決めてください。
- トラックアジテータ内のベースコンクリートに FBL-200 を添加する際は、1 パックずつ投入し、中～高速で 90～120 秒程度ドラムを攪拌してください。ただし、攪拌時間はベースコンクリートの状態や積載量により異なりますので、適宜調整してください。

### 使用量の目安

（例）トラックアジテータ 1 車当たりの積載量を 4～4.25m<sup>3</sup>とした場合

【ベースコンクリートの配（調）合条件】

- W/C=50%、C=340kg/m<sup>3</sup>、W=170kg/m<sup>3</sup>  
ベースコンSL=15cm、フローリックSF500S
- - - W/C=55%、C=300kg/m<sup>3</sup>、W=165kg/m<sup>3</sup>  
ベースコンSL=12cm、フローリックSV10



### 試験結果例

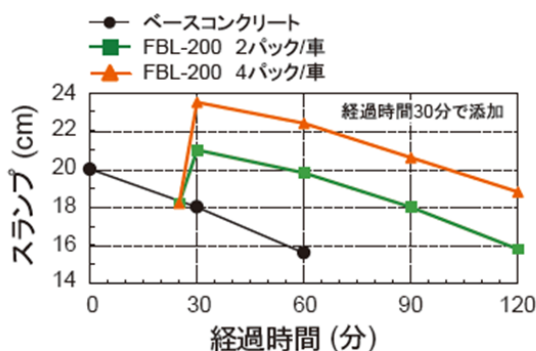


図1 スランプの経時変化

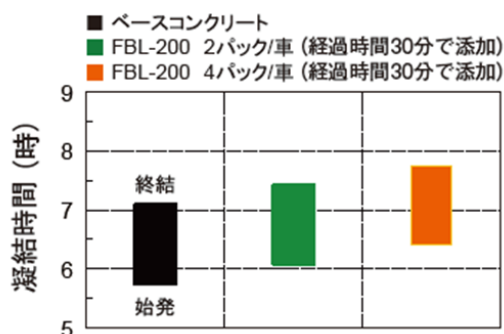


図2 凝結試験結果

① 使用材料：普通ポルトランドセメント三種等量混合、掛川産山砂、青梅産碎石、高性能 AE 減水剤標準形 I 種  
配（調）合：W/C=50%、s/a=48%、単位水量=170kg/m<sup>3</sup> 試験条件：環境温度 20℃、経過時間 30 分で流動化

### 【備考】

お問い合わせ：株式会社フローリック  
本社 〒170-0013 東京都豊島区東池袋 1-10-1  
TEL：03-5960-6911 FAX：03-5960-6915  
ホームページ：http://www.flowric.co.jp